

名城大学自然災害リスク軽減研究センター 第3回定期講演会  
中部支部イブニングセミナー「第2回講演会」

# 「巨大地震災害に強いライフラインの構築」

G-CPDポイント数:2

主催:公益社団法人 地盤工学会中部支部  
名城大学自然災害リスク軽減研究センター

地盤工学・地震工学を専門とする岐阜大学工学部社会基盤工学科教授の能島暢呂先生を講師に迎え、「巨大地震災害に強いライフラインの構築」と題したセミナーを下記の要領で行います。能島暢呂先生は、地盤工学はもちろんのこと、特に地震時のライフラインの防災に関わるハード・ソフト両面に関する研究を精力的に進められ、数多くの研究成果を上げております。

日時:平成26年8月29日(金), 18:30~20:30

会費無料

場所:名城大学 天白キャンパス 研究実験棟Ⅱ 2階 多目的室

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501

※地下鉄塩釜口駅1番出口出たから西に約100m. エイブル手前を右に曲がって約100mの右手の新しい建物. 徒歩3分.

大学構内の地図: (<http://www.meijo-u.ac.jp/about/campus/tenpaku/>)

講演題目: 巨大地震災害に強いライフラインの構築

講師: 能島 暢呂先生(岐阜大学工学部社会基盤工学科 教授)

講演概要:

中部地方は、南海トラフ沿いの海溝型巨大地震と、内陸活断層の両方に備える必要があります。社会全体の防災力や被災時のレジリエンシーを向上させるためには、災害に強いライフラインを構築しておくことが極めて重要になります。今回のセミナーでは、阪神・淡路大震災や東日本大震災の災害事例に基づいて、ライフライン被害・復旧について概説するとともに、ライフライン施設の地震防災に関する現状と課題について説明します。さらに、迫りくる南海トラフ巨大地震の想定シナリオに対する被害予測や、あらゆる地震源を考慮したライフライン機能障害リスクについてお話しする予定です。

申込み方法:参加ご希望の方は、①氏名 ②所属 ③連絡先 ④会員・特別法人会員・非会員の別を下記までメールまたはFAXにてお知らせください。

申込み先 : 地盤工学会中部支部

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目9番26号ポーラビル8F

電話: 052-222-3747 FAX: 052-222-3773 E-mail: [jibanchu@jeans.ocn.ne.jp](mailto:jibanchu@jeans.ocn.ne.jp)